



2020~2021 年度 RI 会長 ホルガー・クナーク
(Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータリークラブ<独国>)

RI 第 2730 地区ガバナー 風呂井敬 (鹿屋西 RC)
鹿児島県市内ガバナー補佐 B グループ野井倉洋豪 (鹿児島東南 RC)
A グループ上川映男 (鹿児島南 RC)

鹿児島東南ロータリークラブ

会長 飯野 和男 幹事 東 則秋 副会長 居川 亮
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10
サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020
(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10
サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622
E-Mail info@tounanrc.jp ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2468 回 No.23
2021 年 2 月 2 日 (火)
本日のプログラム RAC 卓話

2 月 誕生日おめでとうございます。

中馬敏之君 (5 日) 前田忠志君 (8 日) 上田平重樹君 (20 日)

1 月 26 日第 2467 回

会長挨拶

会長 飯野 和男

先週は市内 12 クラブ合同の新年例会後、日が浅く会員の皆様の出席が少なく 80 歳以上の会員 4 名、田代会員と私の 6 名だけで例会を進めました。厳しく言えば例会が成立しませんが、コロナ禍の中出席くださいました方々に敬意を払い進めることとしました。

例会では積み残しとなっている地区目標の達成について、ご意見を伺う予定でしたが理事会で再度検討してからとしました。田代会員には SAA、幹事、出席委員、親睦委員の役割を引き受けていただき大変な思いをさせていただきました。厚く御礼申し上げます。

さて、歯科医師会では 2 月末よりワクチンの接種が始まります。医療関係者、高齢、基礎疾患と

重なっている私は 5 月末頃まで待とうと考えています。医師会ではまだまだエビデンスが足りないということで 5 月末頃を予定しているようです。

英国型、南ア型、ブラジル型という変異性ウィルスも見られるように心配事はつきません。先日の報道で台湾は世界一のコロナ対策で成功したところとして紹介されていました。



の案内が届きました。3月12日開催で式典への挨拶文と会員の写真を送って下さいとのことで本日出すようにしています。

鹿児島県赤十字血液センターから橋口厚太さんに出席いただきお話を伺います。予定していた社会奉仕活動もできず中止したりしていますが、任せきりの献血啓蒙運動に関して献血の現状を知りたいと思います。

コロナの状態が続けば会員の方々のせっかくの奉仕活動の意気込みを無にしそうで心苦しく思っています。コロナ感染の早期終息を祈念しています。

ゲスト・ビジター紹介

鹿児島県赤十字血液センター 橋口厚太様

会務報告

- 第1回RID2730地区フォトコンテストの案内を配布しております。
- 2月27日に開催されます、RA地区年次大会につきまして当日Zoomでも同時開催となりました。ご参加の方は本日中に事務局へお願い致します。
- 鹿児島西南RCの明日の例会につきまして週報には開催と記載されておりますが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となりました。

出席報告

会員数	22名	前々回出席者	13名
出席免除	1名	メイクアップ	9名
出席会員	16名	出席訂正率	100%
出席率	76.2%		

スマイル報告

☆若松利秋君—本日、健康で誕生日を迎える事が出来ました。一年が本当に年々早く感じます。

☆中馬敏之君—今年最初の例会出席です。今年もよろしくお祈りします。赤崎さん本日の新入会員卓話よろしくお祈りします。

☆田中啓悟君—今月誕生日を迎えお肉を頂きました。ありがとうございます。

本日計 6,000円 累計 208,360円

RAスマイル報告

今回はございません。

本日計 0円 累計 20,500円

社会奉仕委員会



12月に鹿児島市内の大学で行われました献血活動の協賛金を贈呈しました。

また、鹿児島県赤十字血液センターの橋口厚太様より当日の報告と献血の現状についてお話頂きました。



全国学生クリスマス献血キャンペーン実施報告

鹿児島県赤十字血液センター
鹿児島県学生献血推進協議会

日時:12月10・15・16・19・20日

場所:志学館大学、鹿児島国際大学、鹿児島大学、
イオンモール鹿児島

結果:目標250名に対し

受付216名 採血185名 不採血31名

採血内訳:400ml:180名 200ml:5名

上記5会場にて、サンタに扮した学生ボランティアが、作成したボードや配布チラシを用いて献血協力を呼びかけました。また、鹿児島県内の企業・団体様から頂いた協賛品をもとに、献血への感謝の気持ちを込

めて素敵なクリスマスプレゼントを差し上げる抽選会を実施し、今年も好評でした。

今年はコロナウイルス感染対策の一環で変則的な授業スケジュールや WEB 授業により、例年と比べ学生の協力を得られにくい状況でしたが、そのような中でも学生ボランティアの SNS を活用した事前広報や、当日の呼びかけにより多くの献血協力を得る事ができました。

学生から呼びかけを実施することで初めての献血協力の学生もおり、若い方が献血に意識を向けるため効果的なキャンペーンの展開となりました。

本日のプログラム 新入会員卓話



赤崎会員による卓話が行われました！

理事会報告 2021年1月26日12時～

於：サンロイヤルホテル

出席者：飯野 上原 別府 末吉 田代 田代 中馬
瀬戸口（敬称略）

1 プログラムについて

2/2 RAC 卓話

2/9 二火会

2/16 未定 理事会 12時～

2/23 祝日休会

3/2 会員卓話

3/9 休会

3/16 米山奨学生卓話

3/23 お花見家族夜間例会 理事会 18時～

3/30 第5週目のため休会

・2月9日二火会会場 ヨコムラ別館

・2/16・3/2・9のプログラム

2/16 は未定(フリートーキング)

3/2 は野井倉会員の卓話

3/9 は休会

2 RLI 推薦 田中会員を推薦

3 2021年決議案提出について

ローターアクトがロータリアンになるわけではない。
ローターアクトがロータリーの例会に出席した場合等の取扱いは、各クラブで決める。

4 例会出席確認について

出欠は可能な限り前日までにLine等で回答する。

5 その他

今年度の吹上浜清掃は5月の予定だが、新型コロナの影響もあり実施含め詳細は未定。

国際ロータリーホームページより
ロータリークラブが新型コロナウイルスとの闘いを支援

新型コロナウイルスの猛威により世界に不安と困難な状況が広がる中、ロータリー会員と参加者たちが画期的な方法で支援し、離れていても手を差し伸べる方法があることを示しています。

奉仕と行動を大切にしているロータリー会員は、地域社会で率先してプロジェクトを立ち上げ、支援を必要とする人びとへの援助を行っています。しかし、多くの地域で生活が急変しており、保健専門家らは、人びとが互いの距離を空け、感染力の強いこのウイルスの拡大防止のために必要であれば自己隔離することを呼びかけています。

「疾病の予防と治療」はロータリーの主な活動分野の一つです。これまでも会員は、適切な手洗いや感染予防法について啓発活動を行い、医療従事者への研修や医療機器を提供してきました。現在は、各地の保健当局による新型コロナウイルス情報の周知を援助し、パンデミック(世界的大流行)によって多大な負担を強いられている医療施設や病院に防護用品を寄贈するといった活動を行っています。

現在までに、以下のようなさまざまな方法で会員が地域社会を支援しています: 感染の被害が最も大きな国の一つであるイタリアでは、第 2080 地区内のクラブが寄付を募り、多くの患者をかかえる病院のために人工呼吸器と防護用品を購入しました。さらに、中国で

の流行が最悪となった際には、現地での感染拡大防止のため、同地区のクラブがマスク購入用に 21,000ドル以上を集めました。

同じくイタリアの第 2041 地区はネットで寄付を募り、ミラノの催事場に建てられた 400 床の病院で新型コロナウイルス患者の治療にあたる医師や看護師のために、防護用品を購入しました。香港では、ロータリークラブが資金を集めて医療品を購入し、公営住宅を訪問してマスクと殺菌剤を配りました。

スリランカのロータリークラブは、空港トイレに体温計を設置したほか、コロナウイルスに関する認識向上のポスターを作成して全国の学校に配りました。

パキスタンのカラチ・ダラクシャン・ロータリークラブは、数千枚のマスクを地元市民に配布しました。第 3700 地区(韓国)内のクラブは、赤十字に 155,000ドルを寄付しました。

ナイジェリア、アクワイボム州のロータリークラブは、ウイルスの恐ろしさを伝えるキャンペーンを実施。地元の 2 つの学校でコロナウイルスによる病気と予防法について指導したほか、健康維持のための衛生習慣に関する資料を配布しました。

米国(メリーランド州)のメロ・ベテスダ・ロータリークラブでは、各ボランティアが毎週、隔離状態にある一人暮らしの市民に連絡して状況を確認し、必要なものがないかどうかを尋ねています。会員はまた、このような人びとの玄関先に花を届ける活動も行っています。危機への対応にテクノロジーを活用

直接会う例会や行事を中止・延期したクラブと地区は、親睦を保つ独自の方法を見出し、奉仕活動に工夫を凝らすことでパンデミックに対応しています。

フェニーチェ・デル・トロント・ロータリーEクラブは、3月11日に行ったオンライン例会に一般の人びとを招待。ウイルス学者を講演者に招き、コロナウイルスの感染経路や予防方法に対する知識を広めました。

シンガポール・ロータリークラブはウェビナーを実施し、疫学者と感染症専門家を招いて、コロナウイルスとパンデミックに関する疑問や懸念に答えてもらいました。

イーストジェファーソン・カウンティ・ロータリークラブ(米国ワシントン州)は、クラウドファンディングを活用し、宅配サービスを行う地元の食料品店、薬局、レストランのオンラインリストを作りました

ヘレフォード(英国)のロータリー会員は、支援を必要とする人と、支援を提供できる人・団体をつなぐために、ロータリー会員や一般の人びとから成るフェイスブックのグループを立ち上げました。3月14日に開始して以来、6,900人以上がグループに参加しています。

ショウンバーグ・ホフマンエステイツ・ロータリークラブ(米国イリノイ州)は、予定されていた毎年恒例の募金行事の2日前に、この行事をフェイスブック上で実施することを決定。100品以上のオークションを行い、前年とほぼ同額の100,000ドル以上の募金に成功しました。行事でふるまう予定だった350人分の食べ物は、地元の恵まれない人びとに届けられました。

シリコンバレー・ロータリーEクラブ(米国カリフォルニア州)は、他クラブの会員を招いてオンライン会議を開き、会員がつながりを維持するためのデジタルツール活用法を紹介しました。この会議を録画し、会員がいつでも閲覧・シェアできるようにしています。

第34ゾーン(米国の一部とカリブ海諸島)は、会員のつながりを保つためのオンラインツール活用ガイドを作成。カリビアン7020ロータリーEクラブは、ゾーン内のクラブがオンライン例会を実施できるよう援助しています。

★記帳メーキャップ受付(11:30~12:30)。			
2/9 二火会	2/16 未定 理事会 12時~	2/23 祝日休会	
月/日	クラブ	例会場	プログラム
2/3 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	ゲスト卓話 木方十根様
	鹿児島西	山形屋	会員卓話
	鹿児島西南	ゆうづき	クラブ協議会
2/4 (木)	鹿児島東	サンデイズイン	休会
	鹿児島北	インプラントホテル	ゲスト卓話 四元幹雄様
	鹿児島SW	鹿児島東急REI	会員卓話
2/5 (金)	鹿児島	山形屋	クラブ協議会
	鹿児島大学アカデミー	鹿児島大学	休会
2/8 (月)	鹿児島中央	山形屋	クラブ奉仕フォーラム
	鹿児島令和	鹿児島東急REI	クラブフォーラム
2/9 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急REI	クラブフォーラム

